

# 豊橋市行政財政改革プラン

平成24年度 公開ヒアリング資料

番 号	2-5
対象項目	ごみの減量化に向けた経済的手法の導入
担当課	環境部 環境政策課
会 場	第2会場（東86会議室）

豊 橋 市

対象項目：ごみの減量化に向けた経済的手法の導入など

番 号：2-5

所 管 課：環境部 環境政策課

説明シート

【取組の位置づけ】

基本方針	3 財政運営の自立性・健全性の確保
重点推進項目	⑬ 受益者負担の原則に立った使用料、手数料の適正化
取組項目	ごみの減量化に向けた経済的手法の導入など
効果目標等	—

【取組の概要】

取組の目的	家庭ごみ有料化・レジ袋有料化などを実施し、ごみ処理費用の負担の公平化及びごみの減量化を図る。				
状 況 (プラン策定時)	家庭ごみ排出量やリサイクル率は毎年、愛知県や全国の平均よりも低い水準となっている。				
	H22年度	豊橋市	愛知県	全国	
	家庭ごみ排出量 (g/人・日)	808	750	697	
	リサイクル率 (%)	17.9	20.8	23.5	
平成 23 年度	取組内容 (H23年度計画)	目 標	家庭ごみ有料化・レジ袋有料化等の検討		
		手 法	ごみ減量検討委員会を設置し、ごみ減量の手法を様々な視点から検討してもらう。		
	活動実績 (どのような活動を行い、結果どうなったか)	活 動	ごみ減量検討委員会を4回開催し、各種議題について検討した。		
		結 果	学識経験者、自治会、事業者、各種団体、公募委員それぞれの立場で様々な意見があり、議論を深めることができた。		
事業実績 (成果を表す指標、実績の推移)	指標 1	—		指標 2	—
	実 績			実 績	
予算・決算額	23 予算額	—		23 決算額	—
内部評価 (達成度評価)	B	[理由] 検討初年度として予定した会議を4回開催した。各議題に対して学識経験者、自治会、事業者、各種団体、公募委員それぞれの立場で様々な意見があった。			
	(評価基準) A：計画を越える達成 B：計画達成 C：完了 D：未達成 E：中止・保留				
平成 24 年度	今後の展開 (H24年度に何を 行い、どのよう な状態にしたい のか)	ごみ減量検討委員会を4回程度開催し、ごみ減量の手法について検討した内容をまとめて、市に提言してもらう。			

※予算・決算額の状態については、必要に応じて記入すること。